



支持団体:



International
Hospital
Federation

News Release

医療と医薬品の提供者における共通の倫理原則に対する支持が拡大

- IHF（国際病院連盟）と IGPA（国際ジェネリック製薬連盟）は、患者ニーズに対する解決策を提供する際に参照される、世界共通の倫理原則の採択に向けた、患者、医療専門職、研究開発型製薬企業を代表する各団体の取組みを支持します。
- コンセンサス・フレームワークはその確立から一周年を迎え、倫理的実践を進める世界の動きは各国でも進展しています。
- コンセンサス・フレームワークは医療提供者が参照できるもので、世界中の数百万人もの患者に影響を与えると考えられます。

ジュネーブ、2015年1月26日 – IHF（国際病院連盟）と IGPA（国際ジェネリック製薬連盟）は、本日、コンセンサス・フレームワークの参加団体による、患者ニーズに対応する際の世界共通の倫理原則を推進しようとする倫理的な連携への支持を表明しました。

この支持表明はコンセンサス・フレームワークの確立から一周年にあたり、パートナーたちは世界保健機関の執行委員会と面会してフレームワークの各国規模での実施を祝いました。現在、コンセンサス・フレームワークに関心を寄せて、各国における共通の医療倫理理念の策定を目指している国にはオーストリア、ベラルーシ、カナダ、中国、日本、メキシコ、ロシア、フィリピン、タイ、イギリスが含まれています。

コンセンサス・フレームワークに加盟している団体には、IAPO（国際患者団体連合）、ICN（国際看護師協会）、IFPMA（国際製薬団体連合会）、FIP（国際薬剤師・薬学連合）、および WMA（世界医師会）があります。

「コンセンサス・フレームワークは今日、その内容をヘルスケアコミュニティ全体に適用できるくらいに成熟したものとなった」と、世界医師会の会長であるザビエル・デュエ博士は述べています。「本フレームワークのもとでとられる行動は世界中の研究開発型製薬業界やジェネリック医薬品業界だけでなく、数百万人もの患者、看護師、薬剤師、医師、歯科医師、病院の交流に影響を与えるでしょう」と、国際患者団体連合の暫定 CEO であるステファン・マクマホン氏は付け加えています。

本日の支持表明と同時に、「コンセンサス・フレームワーク承認ガイドライン」も策定されました。本フレームワークは既存の規約や指針よりも優先するものではありません。むしろ本フレームワークは、各個別の団体によって守られている既存の規約を強調し、強めるものです。IGPAやIHFのように本フレームワークを支持することにより、協力している参加団体は世界中の患者の幸福を確保すべく、世界的にも各国においても高水準とインテグリティに基づいた倫理的な行動と交流を約束します。コンセンサス・フレームワークは自主性に基づいており、強制力のある仕組みはありません。



支持団体:



International
Hospital
Federation

News Release

「すべての参加団体は透明性の高い、責任のある方法により、世界中の患者に質の高い医療を提供するという目的を共有しています」と、IFPMAの理事長であるエドゥアルド・ピサニ氏は述べています。また、「その他の重要な医療提供者も、倫理的で、開かれている、周知された意思決定と行動に対する約束を支持してくれていることを嬉しく思っています。これは医療関連全体の説明責任のさらなる強化につながるでしょう」と、国際看護師協会のCEOであるデビッド・C・ベントン博士、国際薬学連合のCEO兼事務局長であるリュック・ベサンソン氏は付け加えています。

FIPについて

FIP（国際薬剤師・薬学連合）は薬学師と製薬研究者による各国団体のグローバル連合会で、世界保健機関（WHO）と公式な関係にあります。132の加盟団体を通じて世界中で300万人以上の薬学専門家とともに責任ある医薬品の使用に奉仕しています。その使命はグローバルヘルスの増進にあり、調剤実務や科学の発展を通じ、優れた発見と開発を可能にし、適切かつ費用対効果の高い、高品質な医薬品を世界中で入手し安全に使用できるようにすることです。

IAPOについて

IAPOは、全疾病分野における全ての国籍の患者の代表となり、患者中心のヘルスケアを世界中で推進する国際組織です。地方、国、地域、国際レベルで患者とその家族や介護者の代表となって支援するために働く患者団体がメンバーです。IAPOは60か国以上で60疾病分野にまたがり、200以上のメンバーで構成されています。メンバーは世界中で推定3億6500万人の患者を代表しています。

ICNについて

ICN（国際看護師協会）は130以上の各国の看護師協会からなり、世界中の数百万人に及ぶ看護師を代表しています。看護師によって運営されており、優れた看護活動を通じ、すべての人々への質の高い看護と、堅実な世界的保健政策のために働いています。

IFPMAについて

IFPMAは、世界中の研究開発型製薬企業と業界団体を代表しています。研究開発型の製薬産業に携わる200万人の従業員が研究、開発し、世界中の患者の生活を改善するための医薬品やワクチンを提供しています。ジュネーブに拠点を置き、国連との公式な関係もあります。業界の専門知識や技術を通じて、グローバルヘルスに関わる関係者がグローバルヘルス改善の解決策を見つけられるよう貢献しています。

WMAについて

WMA（世界医師会）は医師を代表する国際組織です。医師の独立性を確保し、医師が常に倫理的行動を取り、可能な限り最高水準の医療を提供するために設立されました。WMAの目的は、世界中の人々のために、医学教育、医学、医術と医療倫理および医療で最高の国際基準を達成するために努め、人類のために奉仕することです。



支持団体:



International
Hospital
Federation

News Release

詳細については以下へご連絡ください:

FIP -国際薬剤師・薬学連合
Lin-Nam Wang
+31 70 302 1987
Linnam@fip.org

IAPO -国際患者団体連合
Ian Ford
+44 20 7250 8280
ian@iapo.org.uk

ICN - 国際看護師協会
Lindsey Williamson
+ 41 22 908-0124
williamson@icn.ch

IFPMA -国際製薬団体連合会
Mario Ottiglio
+41 22 338 32 00
m.ottiglio@ifpma.org

IGPA -国際ジェネリック製薬連盟/EGA -欧州ジェネリック製薬連盟
Doris Casares
+32 2 239 20 11
dcasares@eqagenerics.com

IHF -国際病院連盟
Sara Parazzi
+41 22 850 94 20
sara.perazzi@ihf-fih.org

WMA -世界医師会
Nigel Duncan
+44 (0) 20 8997 3653
nduncan@ndcommunications.co.uk